

日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなろ

2016年8月15日
第210号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)

「防災計画」の見直しを要求 第20回 植田和子議会報告会から

8月3日(水)午後、第20回植田和子議会報告会が江戸川台東自治会館で行われました。会場の都合で暑い盛りにもかわらず、集まった方々は、植田市議の報告に熱心に耳を傾け、活発な意見交換の場になりました。「自民党政改憲案」何が問題かと、ミニ学習会も行いました。

「被災計画」の見直しを要求

日本共産党流山市議団は、最近の巨大地震からの教訓を活かして市の「防災計画」を見直す3つの提案を行いました。

「被災計画」の見直しを要求

流山市も以前は他市と同じく、流山市直下型地震を想定しました。しかし、それはあまりにも被害が膨大なために、茨城県南部を震源とする被害想定に変えた経緯があります。「それで良いのか」と追及、市長は「検討課



6月議会の報告する植田和子市議(左)

避難が長期化した場合、避難所では女性独特の様々な困難が起こることは、東日本大震災等から明らかになっています。流山市の防災計画に、女性の意見や要望を取り入れた見直しが必要です。この追及は広く共感を呼びました。

9条の会・流山の事務局を担当している石林さんが、「自民党政改憲案」を逐条的に解説、その危険な内容を学び合いました。

7月28日、流山市議会が初めて高校生議会が開催され、市内5つの高校から、それぞれ選ばれた28名の高校生が議員として議席につき、そのうち12人の高校生議員が一般質問を行いました。

夫、再質問なんて出ないよ」と軽くみていたのが、いざ始まると、再質問の連続で、余裕の表情だった議員達の顔は次第に険しくなりました。

入院食費・部屋代 連続値上げ 狙う

8月13日のしんぶん赤旗掲載記事より

安倍内閣は、入院時の食費・居住費の連続的な値上げを狙っています。療養病棟に続いて、新たに一般病棟や65歳未満の療養病床からも居住費(水光熱費)として320円を徴収する計画。療

養病床の65歳以上の入院患者の居住費は320円から370円に引き上げようとしています。一般病棟では、4月に食費が1食360円に値上げされたばかり。さらに18年4月からは1食4

入院時の食費・居住費

年	食事代	居住費
1994	1日600円導入	
96	同760円に値上げ	
2000	同780円に値上げ	
06	1食260円に変更	
	療養病床に入る65歳以上	
	460円に値上げ	1日320円導入
16	一般病棟を同360円に値上げ(18年から460円)	
17		一般病棟からも320円徴収する法案提出

60円への値上げが決まっています。これに居住費が徴収されると、食費と合わせて1日

1700円、1ヶ月で5万1千円もの負担を強いられます。

入院食費は治療の一環

入院食費はもともと治療の一環であり、公的保険で給付していましたが、しかし、「在宅医療との公平を図る」として、1994年から自己負担を上記表のように次々と値上げしてきました。

06年には「介護施設との公平」を理由に、療養病床に入院している65歳以上の高齢者を対象に1

「公平」を理由に、療養病床に入院している65歳以上の高齢者を対象に1

「公平」を理由に、療養病床に入院している65歳以上の高齢者を対象に1

再稼働やめ 原発から撤退を!!

再稼働やめ 原発から撤退を!!

再稼働やめ 原発から撤退を!!

再稼働やめ 原発から撤退を!!

再稼働やめ 原発から撤退を!!

再稼働やめ 原発から撤退を!!

患者追い出し招く

患者追い出し招く

最初、議員達は「大丈夫

最初、議員達は「大丈夫

最初、議員達は「大丈夫

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」

「執行部に要請します。」